

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人玉川学園

## (2) 大学名

玉川大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒194-8610

東京都町田市玉川学園六丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オバラ ヨシアキ) 小原 芳明 (平成6年4月)		
学長	(オバラ ヨシアキ) 小原 芳明 (平成6年4月)		
学部長	(ナカジマ チェ) 中島 千絵 (令和3年4月)		
学科主任	(アーカリ ジェイスン) アーカリ, ジェイスン (令和3年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

# 目次

## 芸術学部

＜演劇・舞踊学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. 既設大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	16
6. 附帯事項等に対する履行状況等	45
7. その他全般的事項	46

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
芸術学部 演劇・舞踊学科 学士(芸術学)	美術関係  音楽関係	4年	90人	年次人 -	360人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	/											90		1.16倍	-
志願者数												(-)	(-)		
受験者数												[1]	[-]		
合格者数												420	(-)		
												[1]	[-]		
												203	(-)		
B 入学者数	/											105		1.16	-
入学定員超過率												(-)	(-)		
												[1]	[-]		
												105	(-)		
												[1]	[-]		
												1.16			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	令和29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	/								105	-	
									[1]	[-]	
2 年次											
3 年次											
4 年次											
計	105	(-)									

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度						
平成30年度						
令和元年度						
令和2年度						
令和3年度	105 人	0 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{105} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<芸術学部 演劇・舞踊学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
玉川教育・FYE科目群	一年次セミナー101	1前	2			1	1		1		
	一年次セミナー102	1後	2			1	1		1		
	玉川の教育	1後	0.3			1					
	健康教育	1前	1								2
	音楽Ⅰ	1前	0.7								2
	音楽Ⅱ	1後	1								2
	全人教育論	2前・後		2							1
	二年次セミナー201	2前		2							1
	二年次セミナー202	2後		2							1
	三年次セミナー301	3前		2							1
	三年次セミナー302	3後		2							1
	ピアリーダー	2前・後		2							1
小計(12科目)	-		7	12	0	2	1	0	1	0	8
ユニバーシティ・スタンダード科目群(全学共通科目)	文化人類学	1・2・3・4前・後		2							1
	民俗学入門	1・2・3・4後		2							1
	美術史	1・2・3・4前・後		2							1
	ことばと文化	1・2・3・4前・後		2							1
	比較文化論	1・2・3・4前・後		2							1
	日本文学	1・2・3・4前・後		2							1
	外国文学	1・2・3・4前・後		2							1
	歴史(世界)	1・2・3・4前・後		2							1
	歴史(日本)	1・2・3・4前・後		2							1
	音楽史	1・2・3・4前・後		2							1
	哲学	1・2・3・4前・後		2							1
	倫理学	1・2・3・4後		2							1
	ロジック	1・2・3・4前・後		2							1
	科学史	2・3・4後		2							1
	宗教学	1・2・3・4前・後		2							1
	世界の宗教と文化	1・2・3・4後		2							1
	演劇史	1・2・3・4前・後		2							1
	キリスト教学	2・3・4前		2							1
	英語学	1・2・3・4前・後		2							1
	日本語学	1・2・3・4前・後		2							1
	日本学入門	1・2・3・4前		2							1
	Japanology	3・4前		2							1
	Japanese Pop Culture	3・4後		2							1
	Modern Japanese History	3・4前		2							1
	East Asian History	4前		2							1
	Issues in Japanese Studies A	4前		2							1
	Issues in Japanese Studies B	4後		2							1
	人文科学リサーチスキルズ(リサーチ)	1・2・3・4前・後		1							1
	人文科学リサーチスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1							1
	名著講読(人文科学)	2・3・4前・後		1							1
小計(30科目)	-		0	57	0	0	0	0	0	0	25
社会科学科目群	会計学	1・2・3・4前・後		2							1
	コミュニケーション論	1・2・3・4前・後		2							1
	Academic Communication	2・3・4前		2							1
	経済学(国際経済を含む。)	1・2・3・4前		2							1
	国際関係論	2・3・4前・後		2							1
	市民社会と法	1・2・3・4後		2							1
	経営学	1・2・3・4前・後		2							1
	マーケティング	1・2・3・4前・後		2							1
	政治学(国際政治を含む。)	1・2・3・4前・後		2							1
	心理学	1・2・3・4前・後		2							1
	社会学	1・2・3・4前・後		2							1
	ボランティア概論	1・2・3・4後		2							1
	現代社会の教育課題	3・4前・後		2							1
	科学技術社会論	2・3・4後		2							1
	観光学入門	1・2・3・4前		2							1
	社会科学リサーチスキルズ(リサーチ)	1・2・3・4前・後		1							1
	社会科学リサーチスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1							1
	名著講読(社会科学)	2・3・4前・後		1							1
小計(18科目)	-		0	33	0	0	0	0	0	0	16

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
玉川教育・FYE科目群	一年次セミナー101	1前	2			2	1		1		
	一年次セミナー102	1後	2			2	1		1		
	玉川の教育	1後	0.3								2
	健康教育	1前	1								2
	音楽Ⅰ	1前	0.7								2
	音楽Ⅱ	1後	1								2
	全人教育論	2前・後		2							1
	二年次セミナー201	2前		2							1
	二年次セミナー202	2後		2							1
	三年次セミナー301	3前		2							1
	三年次セミナー302	3後		2							1
	ピアリーダー	2前・後		2							1
小計(12科目)	-		7	12	0	2	1	0	1	0	9
ユニバーシティ・スタンダード科目群(全学共通科目)	文化人類学	1・2・3・4前・後		2							1
	民俗学入門	1・2・3・4後		2							1
	美術史	1・2・3・4前・後		2							1
	ことばと文化	1・2・3・4前・後		2							1
	比較文化論	1・2・3・4前・後		2							1
	日本文学	1・2・3・4前・後		2							1
	外国文学	1・2・3・4前・後		2							1
	歴史(世界)	1・2・3・4前・後		2							1
	歴史(日本)	1・2・3・4前・後		2							1
	音楽史	1・2・3・4前・後		2							1
	哲学	1・2・3・4前・後		2							1
	倫理学	1・2・3・4後		2							1
	ロジック	1・2・3・4前・後		2							1
	科学史	2・3・4後		2							1
	宗教学	1・2・3・4前・後		2							1
	世界の宗教と文化	1・2・3・4後		2							1
	演劇史	1・2・3・4前・後		2							1
	キリスト教学	2・3・4前		2							1
	英語学	1・2・3・4前・後		2							1
	日本語学	1・2・3・4前・後		2							1
	日本学入門	1・2・3・4前		2							1
	Japanology	3・4前		2							1
	Japanese Pop Culture	3・4後		2							1
	Modern Japanese History	3・4前		2							1
	East Asian History	4前		2							1
	Issues in Japanese Studies A	4前		2							1
	Issues in Japanese Studies B	4後		2							1
	人文科学リサーチスキルズ(リサーチ)	1・2・3・4前・後		1							1
	人文科学リサーチスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1							1
	名著講読(人文科学)	2・3・4前・後		1							1
小計(30科目)	-		0	57	0	0	0	0	0	0	26
社会科学科目群	会計学	1・2・3・4前・後		2							1
	コミュニケーション論	1・2・3・4前・後		2							1
	Academic Communication	2・3・4前		2							1
	経済学(国際経済を含む。)	1・2・3・4前		2							1
	国際関係論	2・3・4前・後		2							1
	市民社会と法	1・2・3・4後		2							1
	経営学	1・2・3・4前・後		2							1
	マーケティング	1・2・3・4前・後		2							1
	政治学(国際政治を含む。)	1・2・3・4前・後		2							1
	心理学	1・2・3・4前・後		2							1
	社会学	1・2・3・4前・後		2							1
	ボランティア概論	1・2・3・4後		2							1
	現代社会の教育課題	3・4前・後		2							1
	科学技術社会論	2・3・4後		2							1
	観光学入門	1・2・3・4前		2							1
	社会科学リサーチスキルズ(リサーチ)	1・2・3・4前・後		1							1
	社会科学リサーチスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1							1
	名著講読(社会科学)	2・3・4前・後		1							1
小計(18科目)	-		0	33	0	0	0	0	0	0	17

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
ユニバーシティ・スタンダード科目群 (全学共通科目)	情報科学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	ネットワーク入門	1・2・3・4前・後		2							1
	データ処理	1・2・3・4前・後		2							1
	マルチメディア表現	1・2・3・4前・後		2							1
	化学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	生物学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	環境科学	1・2・3・4前・後		2							1
	数学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	解析学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	代数学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	統計学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	物理学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	実践の物理学	2・3・4前		2							1
	科学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	地球科学	2・3・4前・後		2							1
	エネルギー科学	2・3・4前		2							1
	宇宙科学	2・3・4前・後		2							1
	STEM入門(科学と社会)	1・2・3・4後		2							1
	人工知能と社会	2・3・4後		2							1
	自然科学アカデミックスキルズ(9-デザイン)	1・2・3・4前・後		1							1
	自然科学アカデミックスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1							1
	名著講読(自然科学)	2・3・4前・後		1							1
小計( 22 科目)	-		0	41	0	0	0	0	0	0	14

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
ユニバーシティ・スタンダード科目群 (全学共通科目)	情報科学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	ネットワーク入門	1・2・3・4前・後		2							1
	データ処理	1・2・3・4前・後		2							1
	マルチメディア表現	1・2・3・4前・後		2							1
	化学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	生物学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	環境科学	1・2・3・4前・後		2							1
	数学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	解析学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	代数学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	統計学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	物理学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	実践の物理学	2・3・4前		2							1
	科学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	地球科学	2・3・4前・後		2							1
	エネルギー科学	2・3・4前		2							1
	宇宙科学	2・3・4前・後		2							1
	STEM入門(科学と社会)	1・2・3・4後		2							1
	人工知能と社会	2・3・4後		2							1
	自然科学アカデミックスキルズ(9-デザイン)	1・2・3・4前・後		1							1
	自然科学アカデミックスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1							1
	名著講読(自然科学)	2・3・4前・後		1							1
小計( 22 科目)	-		0	41	0	0	0	0	0	0	14



【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
言語表現科目群	ELF 101	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 102	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 201	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 202	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 301	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 302	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 401	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 402	1・2・3・4前・後		4								1	
	日本語表現 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	日本語表現 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	フランス語 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	フランス語 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	ドイツ語 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	ドイツ語 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	スペイン語 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	スペイン語 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	中国語 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	中国語 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	小計( 18 科目)		—	0	52	0	0	0	0	0	0	0	10
	ユニバーシティ・スタンダード科目群 (全学共通科目)	学校経営と学校図書館	1・2前		2								1
学校図書館メディアの構成		1・2前		2								1	
学習指導と学校図書館		3・4前		2								1	
読書と豊かな人間性		2・3後		2								1	
情報メディアの活用		1・2前・後		2								1	
生涯学習概論		1・2前		2								1	
図書館概論		1・2前		2								1	
図書館情報技術論		1・2後		2								1	
図書館制度・経営論		1・2前		2								1	
図書館サービス概論		1・2後		2								1	
情報サービス論		1・2後		2								1	
児童サービス論		1・2後		2								1	
情報サービス演習A		3・4前		1								1	
情報サービス演習B		3・4前		1								1	
図書館情報資源概論		1・2後		2								1	
情報資源組織論		2・3前		2								1	
情報資源組織演習A		2・3後		1								1	
情報資源組織演習B		2・3後		1								1	
図書館情報資源特論		1・2前		1								1	
図書・図書館史		1・2前		1								1	
図書館施設論		1・2後		1								1	
生涯学習と生涯教育		1・2後		2								1	
生涯学習支援論A		2・3後		2								1	
生涯学習支援論B		2・3前		2								1	
社会教育経営論A		2・3後		2								1	
社会教育経営論B		2・3前		2								1	
社会教育実習		2・3後		2								1	
社会教育課題研究		2・3前		2								1	
社会体育論		2・3前		2								1	
博物館概論		2・3前		2								1	
博物館経営論		2・3後		2								1	
博物館資料論		2・3後		2								1	
博物館資料保存論		2・3前		2								1	
博物館展示論	2・3前		2								1		
博物館教育論	2・3後		2								1		
博物館情報・メディア論	2・3後		2								1		
博物館実習	3・4前・後		3								1		
小計( 37 科目)		—	0	68	0	0	0	0	0	0	0	19	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
言語表現科目群	ELF 101	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 102	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 201	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 202	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 301	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 302	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 401	1・2・3・4前・後		4								1	
	ELF 402	1・2・3・4前・後		4								1	
	日本語表現 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	日本語表現 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	フランス語 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	フランス語 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	ドイツ語 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	ドイツ語 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	スペイン語 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	スペイン語 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	中国語 101	1・2・3・4前・後		2								1	
	中国語 102	1・2・3・4前・後		2								1	
	小計( 18 科目)		—	0	52	0	0	0	0	0	0	0	10
	ユニバーシティ・スタンダード科目群 (全学共通科目)	学校経営と学校図書館	1・2前		2								1
学校図書館メディアの構成		1・2前		2								1	
学習指導と学校図書館		3・4前		2								1	
読書と豊かな人間性		2・3後		2								1	
情報メディアの活用		1・2前・後		2								1	
生涯学習概論		1・2前		2								1	
図書館概論		1・2前		2								1	
図書館情報技術論		1・2後		2								1	
図書館制度・経営論		1・2前		2								1	
図書館サービス概論		1・2後		2								1	
情報サービス論		1・2後		2								1	
児童サービス論		1・2後		2								1	
情報サービス演習A		3・4前		1								1	
情報サービス演習B		3・4前		1								1	
情報サービス演習C		3・4前		2								1	
図書館情報資源概論		1・2後		2								1	
情報資源組織論		2・3前		2								1	
情報資源組織演習A		2・3後		1								1	
情報資源組織演習B		2・3後		1								1	
情報資源組織演習C		2・3後		2								1	
図書館情報資源特論		1・2前		1								1	
図書・図書館史		1・2前		1								1	
図書館施設論		1・2後		1								1	
生涯学習と生涯教育		1・2後		2								1	
生涯学習支援論A		2・3後		2								1	
生涯学習支援論B		2・3前		2								1	
社会教育経営論A		2・3後		2								1	
社会教育経営論B		2・3前		2								1	
社会教育実習		2・3後		2								1	
社会教育課題研究		2・3前		2								1	
社会体育論		2・3前		2								1	
博物館概論		2・3前		2								1	
博物館経営論		2・3後		2								1	
博物館資料論	2・3後		2								1		
博物館資料保存論	2・3前		2								1		
博物館展示論	2・3前		2								1		
博物館教育論	2・3後		2								1		
博物館情報・メディア論	2・3後		2								1		
博物館実習	3・4前・後		3								1		
小計( 39 科目)		—	0	72	0	0	0	0	0	0	0	20	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
100番台科目	芸術概論	1前	2			4	2		1		2
	演技・舞踊入門	1前	2			1			1		6
	演技・舞踊基礎演習	1後	2			2			1		5
	舞台技術基礎演習	1前・後	2			1					4
	上演基礎実習	1後	4			4	2		1		8
	日本文化芸術論	1前・後		2		1					3
	世界演劇・舞踊史Ⅰ	1前	2				1				
	世界演劇・舞踊史Ⅱ	1後	2								1
	Performing in English	1前		1		1					
	小計(9科目)	—	16	3	0	4	2	0	1	0	19
200番台科目	演技・舞踊演習Ⅰ	2前		4		2					9
	演技・舞踊演習Ⅱ	2後		4		2					9
	日本演劇・舞踊史Ⅰ	2前	2								2
	日本演劇・舞踊史Ⅱ	2後	2								2
	演劇理論	2前・後		2			1				
	芸術と社会	2前・後		2		1					
	所作・擬闘	2前・後		2		1					1
	シアターデザイン基礎演習Ⅰ	2前		2							2
	シアターデザイン基礎演習Ⅱ	2後		2							2
	メイクアップ	2前・後		2							2
	上演実習A	2前		4							6
	上演実習B	2後		4							6
	舞台創造演習Ⅰ	2前		4		1					5
	舞台創造演習Ⅱ	2後		4		1					5
	芸術創造演習Ⅰ	2前		4		1	1		1		3
	芸術創造演習Ⅱ	2後		4		1	1		1		3
	応用演劇演習Ⅰ	2・3前		2							4
	応用演劇演習Ⅱ	2・3後		2							4
	芸術プロジェクトA	2前・後		2							1
	芸術プロジェクトB	2前・後		2							1
小計(20科目)	—	4	52	0	4	2	0	1	0	21	
300番台科目	演技・舞踊演習Ⅲ	3前		4		2					9
	演技・舞踊演習Ⅳ	3後		4		2					9
	オーディション演習	3前・後・4前		2		1					3
	上演実習C	3前		4							6
	上演実習D	3後		4							6
	劇場接遇演習(ゲストリレーション)	3前・後		2		1	1				
	舞台創造演習Ⅲ	3前		4		1					4
	舞台創造演習Ⅳ	3後		4		1					4
	芸術プロジェクトC	3前・後		2							1
	芸術プロジェクトD	3前・後		2							1
	アナウンス・ナレーション研究	3前・後		2							2
	劇空間デザイン研究	3前・後		2		1					2
	舞台芸術研究Ⅰ	3前		2		4	2		1		
	舞台芸術研究Ⅱ	3後		2		4	2		1		
	芸術創造演習Ⅲ	3前		4		1	1		1		3
	芸術創造演習Ⅳ	3後		4		1	1		1		3
	応用演劇演習Ⅲ	3・4前		2					1		4
	応用演劇演習Ⅳ	3・4後		2					1		4
小計(18科目)	—	4	48	0	4	2	0	1	0	18	
400番台科目	芸術プロジェクトE	4前・後		2							1
	芸術プロジェクトF	4前・後		2							1
	卒業創作・研究A	4前		4		4	2		1		
	卒業創作・研究B	4後		4		4	2		1		
	舞台芸術研究Ⅲ	4前		2		4	2		1		
	舞台芸術研究Ⅳ	4後		2		4	2		1		
小計(6科目)	—	12	4	0	4	2	0	1	0	2	
合計(235科目)	—	43	464	0	4	2	0	1	0	129	

卒業要件及び履修方法

- ①修業年限を満たすこと。
- ②全科目の修得単位の合計が124単位以上であること。
- ③累積GPAが2.00以上であること。
- ④ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、玉川教育・FYE科目群から必修科目をすべて含み7単位以上を修得していること。
- ⑤ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、人文科学科目群から2単位以上、自然科学科目群から2単位以上、言語表現科目群から4単位以上の合計8単位以上を修得していること。
- ⑥アート・デザイン学科専門科目群の必修科目10単位を修得していること。(履修科目の登録の上限:16単位(1学期))

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
100番台科目	芸術概論	1前	2			4	1		1		2
	演技・舞踊入門	1前	2			1			1		4
	演技・舞踊基礎演習	1後	2						1		4
	舞台技術基礎演習	1前・後	2								3
	上演基礎実習	1後	4			4	2		1		9
	日本文化芸術論	1前・後		2		1					3
	世界演劇・舞踊史Ⅰ	1前	2								1
	世界演劇・舞踊史Ⅱ	1後	2								1
	Performing in English	1前		1		1					
	小計(9科目)	—	16	3	0	4	2	0	1	0	20
200番台科目	演技・舞踊演習Ⅰ	2前		4		2					9
	演技・舞踊演習Ⅱ	2後		4		2					9
	日本演劇・舞踊史Ⅰ	2前	2								2
	日本演劇・舞踊史Ⅱ	2後	2								2
	演劇理論	2前・後		2			1				
	芸術と社会	2前・後		2		1					
	所作・擬闘	2前・後		2		1					1
	シアターデザイン基礎演習Ⅰ	2前		2							2
	シアターデザイン基礎演習Ⅱ	2後		2							2
	メイクアップ	2前・後		2							2
	上演実習A	2前		4							6
	上演実習B	2後		4							6
	舞台創造演習Ⅰ	2前		4		1					5
	舞台創造演習Ⅱ	2後		4		1					5
	芸術創造演習Ⅰ	2前		4		1	1		1		3
	芸術創造演習Ⅱ	2後		4		1	1		1		3
	応用演劇演習Ⅰ	2・3前		2							4
	応用演劇演習Ⅱ	2・3後		2							4
	芸術プロジェクトA	2前・後		2							1
	芸術プロジェクトB	2前・後		2							1
小計(20科目)	—	4	52	0	4	2	0	1	0	21	
300番台科目	演技・舞踊演習Ⅲ	3前		4		2					9
	演技・舞踊演習Ⅳ	3後		4		2					9
	オーディション演習	3前・後・4前		2		1					3
	上演実習C	3前		4							6
	上演実習D	3後		4							6
	劇場接遇演習(ゲストリレーション)	3前・後		2		1	1				
	舞台創造演習Ⅲ	3前		4		1					4
	舞台創造演習Ⅳ	3後		4		1					4
	芸術プロジェクトC	3前・後		2							1
	芸術プロジェクトD	3前・後		2							1
	アナウンス・ナレーション研究	3前・後		2							2
	劇空間デザイン研究	3前・後		2		1					2
	舞台芸術研究Ⅰ	3前		2		4	2		1		
	舞台芸術研究Ⅱ	3後		2		4	2		1		
	芸術創造演習Ⅲ	3前		4		1	1		1		3
	芸術創造演習Ⅳ	3後		4		1	1		1		3
	応用演劇演習Ⅲ	3・4前		2					1		4
	応用演劇演習Ⅳ	3・4後		2					1		4
小計(18科目)	—	4	48	0	4	2	0	1	0	18	
400番台科目	芸術プロジェクトE	4前・後		2							1
	芸術プロジェクトF	4前・後		2							1
	卒業創作・研究A	4前		4		4	2		1		
	卒業創作・研究B	4後		4		4	2		1		
	舞台芸術研究Ⅲ	4前		2		4	2		1		
	舞台芸術研究Ⅳ	4後		2		4	2		1		
小計(6科目)	—	12	4	0	4	2	0	1	0	2	
合計(246科目)	—	43	496	0	4	2	0	1	0	138	

卒業要件及び履修方法

- ①修業年限を満たすこと。
- ②全科目の修得単位の合計が124単位以上であること。
- ③累積GPAが2.00以上であること。
- ④ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、玉川教育・FYE科目群から必修科目をすべて含み7単位以上を修得していること。
- ⑤ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、人文科学科目群から2単位以上、自然科学科目群から2単位以上、言語表現科目群から4単位以上の合計8単位以上を修得していること。
- ⑥アート・デザイン学科専門科目群の必修科目10単位を修得していること。(履修科目の登録の上限:16単位(1学期))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

＜ユニバーシティ・スタンダード科目群(全学共通科目)＞			
○玉川教育・FYE科目群			
「一年次セミナー101」:専任教員の新規採用及び教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、担当者が「教授1、准教授1、助教1」から「教授2、准教授1、助教1」に変更			
「一年次セミナー102」:専任教員の新規採用及び教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、担当者が「教授1、准教授1、助教1」から「教授2、准教授1、助教1」に変更			
「玉川の教育」:教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、担当者が「教授1」から「兼任・兼任2」に変更			
○学際科目群			
「オリンピック文化論」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目削除			
「SAE(海外留学・研修)プログラムA」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムB」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムC」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムD」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムE」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムF」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムG」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムH」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムI」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「SAE(海外留学・研修)プログラムJ」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
○資格関連科目群			
「情報サービス演習C」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
「情報資源組織演習C」:US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目追加			
＜専門科目群＞			
○100番台科目群			
「芸術概論」:教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、担当者が「教授4、准教授2、助教1、兼任・兼任2」から「教授4、准教授1、助教1、兼任・兼任2」に変更			
「演技・舞踊入門」:教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、担当者が「教授1、助教1、兼任・兼任6」から「助教1、兼任・兼任4」に変更			
「演技・舞踊基礎演習」:教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、担当者が「教授2、助教1、兼任・兼任5」から「助教1、兼任・兼任4」に変更			
「舞台技術基礎演習」:教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、担当者が「教授1、兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更			
「上演基礎実習」:教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、担当者が「教授4、准教授2、助教1、兼任・兼任8」から「教授4、准教授2、助教1、兼任・兼任9」に変更			

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
21 科目	214 科目	0 科目	235 科目	21 科目 [ ±0 ]	225 科目 [ +11 ]	0 科目 [ ±0 ]	246 科目 [ +11 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	オリンピック文化論	2	1・2・3・4前・後	一般	選択	US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目削除(3) (削除1科目 ⇒ 追加12科目)
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目については、US科目(全学共通科目)のカリキュラム改編による。令和3年度新入生からのカリキュラム改編であったため、学生には全く支障は生じていない。(削除1科目 ⇒ 追加12科目)(3)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{235} = \boxed{0.42} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考				
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	<共有する他の学校の名称・収容定員・校地面積基準> 玉川学園高等部 795人 13,020㎡ 玉川学園中学部 705人 12,390㎡ 玉川学園小学部 840人 10,980㎡ 玉川学園幼稚部 140人 1,360㎡				
	校舎敷地	0.00 ㎡	345,867.43 ㎡	0.00 ㎡	345,867.43 ㎡					
	運動場用地	0.00 ㎡	58,264.56 ㎡	0.00 ㎡	58,264.56 ㎡					
	小 計	0.00 ㎡	404,131.99 ㎡	0.00 ㎡	404,131.99 ㎡					
	そ の 他	0.00 ㎡	204,923.58 ㎡	0.00 ㎡	204,923.58 ㎡					
	合 計	0.00 ㎡	609,055.57 ㎡	0.00 ㎡	609,055.57 ㎡					
(2) 校 舎	専 用	108,048.53 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	108,048.53 ㎡	新校舎建築確認面積(届出時)から登記面積への変更及び、既存校舎の用途変更のため、機能は新校舎に移転されており、修学環境に及ぼす影響はない(3)				
		( 105,360.31 ㎡)	( 0.00 ㎡)	( 0.00 ㎡)	( 105,360.31 ㎡)					
		( 108,048.53 ㎡)	( 0.00 ㎡)	( 0.00 ㎡)	( 108,048.53 ㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	75	51	204	0 室	0 室	大学全体 <small>※学生に1人1PCの所有・持参を義務付けているため、専用の教室は設置していない。既存校舎の用途変更のため、機能は新校舎に移転されており、修学環境に及ぼす影響はない(3)</small>			
	演 習 室	78 室	57 室	216 室	(補助職員 0 人)	(補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数			7 室			
	芸術学部演劇・舞踊学科									
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体の数 教育の充実のため、図書等を購入。(3)		
		[うち外国書]	[うち外国書]						[うち外国書]	
	芸術学部 演劇・舞踊学科	1,007,000 [310,000] (977,051[305,229]) (977,000[305,000])	9,020 [2,360] (8,901[2,289]) (8,920[2,300])	9,350 [9,300] (9,450[9,385]) (9,350[9,300])	32,200 (31,966) (32,000)	6,424 (6,334) (6,424)	8 ( 12 ) ( 8 )			
	計	1,007,000 [310,000] (977,051[305,229]) (977,000[305,000])	9,020 [2,360] (8,901[2,289]) (8,920[2,300])	9,350 [9,300] (9,450[9,385]) (9,350[9,300])	32,200 (31,966) (32,000)	6,424 (6,334) (6,424)	8 ( 12 ) ( 8 )			
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	9,022.42 ㎡		1,040 席		1,301,220 冊					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要							
	4226.96 ㎡		屋内プール	東京都町田市 玉川学園 六丁目 1番1号	昭和47年8月	2,766.30 ㎡				
			弓道場		昭和41年9月	1,314.00 ㎡				
			洋弓場		昭和59年3月	2,053.00 ㎡				
ゴルフ場			昭和38年7月		4,862.00 ㎡					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書及び設備購入については、大学全体の予算内での調整及び校舎整備に伴う設備整備のため当該学科の予算に変更が生じた。(3)		
		教員1人当り研究費等	400 千円		400 千円	図書購入費	1,416 千円		1,462 千円	1,500 千円
		共同研究費等	2,000 千円		2,000 千円	設備購入費	69,439 千円		21,163 千円	3,000 千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	新校舎の維持管理経費増加による変更。(3)		
		1,992.4 千円 1,986 千円	1,752.4 千円 1,746 千円	1,762.4 千円 1,756 千円	1,772.4 千円 1,766 千円	千円	千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入 等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	玉川大学						学生募集停止学科数	3	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号					
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
文学部	4	140	-	560	-	1.04	0.92		昭和24		
国語教育学科	4	60	-	240	学士(文学)	1.04	0.90		平成29		
英語教育学科	4	80	-	320	学士(文学)	1.04	0.95		平成27		
農学部	4	295	-	1,180	-	0.92	0.78		昭和24		
生産農学科	4	155	-	620	学士(農学)	0.93	0.85	令和3年度	平成29		定員変更(△10)
環境農学科	4	70	-	280	学士(農学)	0.78	0.42		平成29		
先端食農学科	4	70	-	280	学士(農学)	1.04	1.01		平成29		
工学部	4	240	-	960	-	1.05	0.91		昭和37		
情報通信工学科	4	60	-	240	学士(工学)	1.03	0.96		平成29		
ソフトウェアサイエンス学科	4	60	-	240	学士(工学)	1.27	1.25		平成20		
マネジメントサイエンス学科	4	60	-	240	学士(工学)	1.16	0.88		平成16		
エンジニアリングデザイン学科	4	60	-	240	学士(工学)	0.74	0.56		平成27		
経営学部	4	130	-	520	-	1.06	0.96		平成13		
国際経営学科	4	130	-	520	学士(経営学)	1.06	0.96		平成13		
教育学部	4	295	-	1,180	-	1.12	1.10		平成14	東京都町田市 玉川学園 六丁目1番1号	
教育学科	4	220	-	880	学士(教育学)	1.12	1.09	令和3年度	平成14		定員変更(△20)
乳幼児発達学科	4	75	-	300	学士(教育学)	1.13	1.13		平成15		
芸術学部	4	270	-	1,080	-	1.03	0.98		平成14		
パフォーマンス・アーツ学科	4	-	-	-	-	-	-		平成14		令和3年 学生募集停止
メディア・デザイン学科	4	-	-	-	-	-	-		平成26		令和3年 学生募集停止
芸術教育学科	4	-	-	-	-	-	-		平成26		令和3年 学生募集停止
音楽学科	4	80	-	320	学士(芸術学)	0.53	0.53		令和3		
アート・デザイン学科	4	100	-	400	学士(芸術学)	1.19	1.19		令和3		
演劇・舞踊学科	4	90	-	360	学士(芸術学)	1.16	1.19		令和3		
リベラルアーツ学部	4	160	-	640	-	1.15	1.06		平成19		
リベラルアーツ学科	4	160	-	640	学士(リベラルアーツ)	1.15	1.06		平成19		
観光学部	4	120	-	480	-	1.12	0.75		平成25		
観光学科	4	120	-	480	学士(観光学)	1.12	0.75	令和3年度	平成25		定員変更(30)
						1.12	0.75				
大学全体	-	1,650	-	6,600	-	-	-	-	-		
教育学部	4	1,500	-	6,000	-	0.03	0.02		平成14	東京都町田市 玉川学園 六丁目1番1号	
教育学科通信教育課程	4	1,500	-	6,000	学士(教育学)	0.03	0.02		平成14		

大学院											
文学研究科	-	12	-	24	-	-	-			昭和46	
人間学専攻 (修士課程)	2	5	-	10	修士 (文学)	0.10	0.20			平成22	
英語教育専攻 (修士課程)	2	7	-	14	修士 (文学)	0.42	0.57			平成22	
農学研究科	-	16	-	36	-	-	-			昭和52	
資源生物学専攻 (修士課程)	2	12	-	24	修士 (農学)	1.08	0.91			昭和52	
資源生物学専攻 (博士課程後期)	3	4	-	12	博士 (農学)	0.33	0.50			昭和54	
工学研究科	-	35	-	73	-	-	-			昭和42	
機械工学専攻 (修士課程)	2	16	-	32	修士 (工学)	0.09	0.00			昭和42	
電子情報工学専攻 (修士課程)	2	16	-	32	修士 (工学)	0.43	0.68			昭和42	
システム科学専攻 (博士課程後期)	3	3	-	9	博士 (工学)	0.33	0.00			平成19	
マネジメント研究科	-	7	-	14	-	-	-			平成17	東京都町田市 玉川学園 六丁目1番1号
マネジメント専攻 (修士課程)	2	7	-	14	修士 (マネジメント)	0.49	0.71			平成17	
教育学研究科	-	30	-	60	-	-	-			平成18	
教育学専攻 (修士課程)	2	10	-	20	修士 (教育学)	1.25	1.10			平成18	
教職専攻 (専門職学位課程)	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	0.62	0.45			平成20	
脳科学研究科	-	8	-	19	-	-	-			平成26	
心の科学専攻 (修士課程)	2	5	-	10	修士 (工学) 修士 (学術)	0.10	0.00			平成26	
脳科学専攻 (博士課程後期)	3	3	-	9	博士 (工学) 博士 (学術)	0.33	0.00			平成26	
大学院全体(修士課程)	-	78	-	156	-	-	-			-	
大学院全体(博士課程)	-	10	-	30	-	-	-			-	
大学院全体(専門職学位課程)	-	20	-	40	-	-	-			-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度A C対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<芸術学部 演劇・舞踊学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

【令和6年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	青山 典靖 <令和3年4月> 学士(文学)	専	教授	青山 典靖 <令和3年4月> 学士(文学)									
		玉川の教育 芸術概論※ 演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 上演基礎実習※ 日本文化芸術論※ 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 所作・擬闘 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV			芸術概論※ 上演基礎実習※ 日本文化芸術論※ 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 所作・擬闘 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV									
専	教授 (Ph.D.)	ARCARI Jason <令和3年4月> Ph.D. in Drama (英国)	専	教授 (Ph.D.)	ARCARI Jason <令和3年4月> Ph.D. in Drama (英国)									
		芸術概論※ 演技・舞踊基礎演習 上演基礎実習※ Performing in English 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV オーディション演習※ 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV			芸術概論※ 上演基礎実習※ Performing in English 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV オーディション演習※ 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV									
専	教授	二村 周作 <令和3年4月> MA Scenography (英国)	専	教授	二村 周作 <令和3年4月> MA Scenography (英国)									
		芸術概論※ 舞台技術基礎演習※ 上演基礎実習※ 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 舞台創造演習III 舞台創造演習IV 劇空間デザイン研究※ 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV			一年次ゼミ 101 一年次ゼミ 102 芸術概論※ 上演基礎実習※ 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 舞台創造演習III 舞台創造演習IV 劇空間デザイン研究※ 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
専	教授	79才(後藤)浩実 <令和3年4月> 修士(芸術学)	専	教授	79才(後藤)浩実 <令和3年4月> 修士(芸術学)									
		一年次セミナー101 一年次セミナー102 芸術概論※ 上演基礎実習※ 芸術と社会 芸術創造演習I 芸術創造演習II 劇場接遇演習(カスリーン)※ 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 芸術創造演習III 芸術創造演習IV 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV			一年次セミナー 101 一年次セミナー 102 芸術概論※ 上演基礎実習※ 芸術と社会 芸術創造演習I 芸術創造演習II 劇場接遇演習(カスリーン)※ 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 芸術創造演習III 芸術創造演習IV 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV									
専	准教授	多和田 真太良 <令和3年4月> 博士(表象文化学)	専	准教授	多和田 真太良 <令和3年4月> 博士(表象文化学)									
		芸術概論※ 上演基礎実習※ 芸術創造演習I 芸術創造演習II 劇場接遇演習(カスリーン)※ 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 芸術創造演習III 芸術創造演習IV 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV			上演基礎実習※ 芸術創造演習I 芸術創造演習II 劇場接遇演習(カスリーン)※ 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 芸術創造演習III 芸術創造演習IV 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV									
専	准教授	新沼(池田)晋之 <令和3年4月> 修士(文学)※	専	准教授	新沼(池田)晋之 <令和3年4月> 修士(文学)※									
		一年次セミナー101 一年次セミナー102 芸術概論※ 上演基礎実習※ 世界演劇・舞踊史I 演劇理論 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV			一年次セミナー 101 一年次セミナー 102 芸術概論※ 上演基礎実習※ 演劇理論 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
専任	助教	田中 圭介 <令和3年4月> 修士(音楽)	専任	助教	田中 圭介 <令和3年4月> 修士(音楽)									
		一年次ゼミナ-101 一年次ゼミナ-102 芸術概論※ 演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 上演基礎実習※ 芸術創造演習I 芸術創造演習II 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 芸術創造演習III 芸術創造演習IV 応用演劇演習III 応用演劇演習IV 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV			一年次ゼミナ- 101 一年次ゼミナ- 102 芸術概論※ 演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 上演基礎実習※ 芸術創造演習I 芸術創造演習II 舞台芸術研究I 舞台芸術研究II 芸術創造演習III 芸術創造演習IV 応用演劇演習III 応用演劇演習IV 卒業創作・研究A 卒業創作・研究B 舞台芸術研究III 舞台芸術研究IV									
兼任	教授	青野 和彦 <令和4年4月> 神学修士	兼任	教授	青野 和彦 <令和4年4月> 神学修士									
		初級数学			初級数学									
兼任	教授	網野 公一 <令和3年4月> 文学修士※	兼任	教授	網野 公一 <令和3年4月> 文学修士※									
		日本学入門			日本学入門									
兼任	教授	大木 栄一 <令和5年4月> 経営学修士	兼任	教授	大木 栄一 <令和5年4月> 経営学修士									
		キャリア・マネジメント			キャリア・マネジメント									
兼任	教授	大久保 英敏 <令和4年4月> 博士(工学)												
		エネルギー科学												
兼任	教授	大谷 千恵 <令和3年4月> Master of Arts in Education (米国)	兼任	教授	大谷 千恵 <令和3年4月> Master of Arts in Education (米国)									
		国際研究A 国際研究B 国際研究C 国際研究D 国際研究E 国際研究F			SAE(海外留学・研修)プログラムAA SAE(海外留学・研修)プログラムAB SAE(海外留学・研修)プログラムAC SAE(海外留学・研修)プログラムAD SAE(海外留学・研修)プログラムAE SAE(海外留学・研修)プログラムAF SAE(海外留学・研修)プログラムAG SAE(海外留学・研修)プログラムAH SAE(海外留学・研修)プログラムAI SAE(海外留学・研修)プログラムAJ 国際研究A 国際研究B 国際研究C 国際研究D 国際研究E 国際研究F									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等												
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	教授	岡田 浩之 <令和4年4月> 博士(工学)	兼任	教授	岡田 浩之 <令和4年4月> 博士(工学)									
		人工知能と社会			人工知能と社会									
兼任	教授	小倉 康之 <令和4年4月> 博士(美術)	兼任	教授	小倉 康之 <令和4年4月> 博士(美術)									
		複合領域研究 201~299			複合領域研究 201~299									
兼任	教授	柿崎 博孝 <令和4年4月> 文学士	兼任 講師		柿崎 博孝 <令和4年4月> 文学士									
		博物館経営論			博物館経営論									
兼任	教授	川崎 登志喜 <令和4年4月> 体育学修士	兼任	教授	川崎 登志喜 <令和4年4月> 体育学修士									
		社会体育論			社会体育論									
兼任	教授	菅野 和郎 <令和4年4月> 修士(歴史学)※	兼任	教授	菅野 和郎 <令和4年4月> 修士(歴史学)※									
		博物館資料保存論			博物館資料保存論									
兼任	教授	北原 博雄 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	教授	北原 博雄 <令和3年4月> 博士(文学)									
		日本語学			日本語学									
兼任	教授	工藤 亘 <令和3年4月> 修士(教育学)※	兼任	教授	工藤 亘 <令和3年4月> 修士(教育学)※									
		生涯学習												
兼任	教授	小酒井 正和 <令和4年4月> 博士(経営学)	兼任	教授	小酒井 正和 <令和4年4月> 博士(経営学)									
		複合領域研究 201~299			複合領域研究 201~299									
兼任	教授	坂上 雅道 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	坂上 雅道 <令和3年4月> 博士(医学)									
		脳科学			脳科学									
兼任	教授	佐久間 裕之 <令和4年4月> 文学修士※	兼任	教授	佐久間 裕之 <令和4年4月> 文学修士※									
		全人教育論			全人教育論									
兼任	教授	笹井 宏益 <令和4年4月> 法学士	兼任	教授	笹井 宏益 <令和4年4月> 法学士									
		社会教育経営論B			社会教育経営論B									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	教授	清水(和田)宏美 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	清水(和田)宏美 <令和3年4月> 修士(教育学)									
		芸術概論※			芸術概論※									
兼任	教授	朱 浩東 <令和3年4月> 博士(社会学)	兼任	教授	朱 浩東 <令和3年4月> 博士(社会学)									
		ことばと文化 中国語 101 中国語 102			ことばと文化 中国語 101 中国語 102									
兼任	教授	谷 和樹 <令和5年4月> 修士(学校教育学)	兼任	教授	谷 和樹 <令和5年4月> 修士(学校教育学)									
		現代社会の教育課題			現代社会の教育課題									
兼任	教授	椿 敏幸 <令和3年4月> 修士(美術)	兼任	教授	椿 敏幸 <令和3年4月> 修士(美術)									
		芸術概論※			芸術概論※									
兼任	教授	永井 悦子 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	教授	永井 悦子 <令和3年4月> 博士(学術)									
		Japan Studies Overseas A Japan Studies Overseas B Japan Studies Overseas C フィールドワークA フィールドワークB フィールドワークC 地域創生プロジェクトA 地域創生プロジェクトB 地域創生プロジェクトC 地域創生プロジェクトD 地域創生プロジェクトE 地域創生プロジェクトF			Japan Studies Overseas A Japan Studies Overseas B Japan Studies Overseas C フィールドワークA フィールドワークB フィールドワークC 地域創生プロジェクトA 地域創生プロジェクトB 地域創生プロジェクトC 地域創生プロジェクトD 地域創生プロジェクトE 地域創生プロジェクトF									
兼任	教授	中村 香 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	教授	中村 香 <令和3年4月> 博士(学術)									
		生涯学習概論 社会教育実習 社会教育課題研究			生涯学習概論 社会教育実習 社会教育課題研究									
兼任	教授	庭野 裕志 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	教授	庭野 裕志 <令和5年4月> 博士(医学)									
		病理学			病理学									
兼任	教授	根上 明 <令和4年4月> 修士(知識科学)	兼任	教授	根上 明 <令和4年4月> 修士(知識科学)									
		ピアラー			ピアラー									
兼任	教授	野本 山紀夫 <令和3年4月> 芸術学修士	兼任	教授	野本 山紀夫 <令和3年4月> 芸術学修士									
		音楽史			音楽史									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	教授	馬場 眞二 <令和3年4月> 修士(音楽)	兼任	教授	馬場 眞二 <令和3年4月> 修士(音楽)									
		音楽I 音楽II			玉川の教育 音楽I 音楽II									
兼任	教授	原野 健一 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	教授	原野 健一 <令和3年4月> 博士(農学)									
		生物学入門			生物学入門									
兼任	教授	松田 哲也 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	松田 哲也 <令和3年4月> 博士(医学)									
		マクロ脳科学			マクロ脳科学									
兼任	教授	宮田 成紀 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	教授	宮田 成紀 <令和3年4月> 博士(工学)									
		物理学入門 実践の物理学			物理学入門 実践の物理学									
兼任	教授	村山 にな <令和3年4月> Ph.D. in Art History (米国)	兼任	教授	村山 にな <令和3年4月> Ph.D. in Art History (米国)									
		美術史 博物館概論			美術史 博物館概論									
兼任	教授	山田 信幸 <令和3年4月> 教育学修士	兼任	教授	山田 信幸 <令和3年4月> 教育学修士									
		健康教育			健康教育									
兼任	教授	LIA Steve <令和4年4月> Master of Applied Linguistics (TESOL) (オーストラリア)	兼任	教授	LIA Steve <令和4年4月> Master of Applied Linguistics (TESOL) (オーストラリア)									
		Academic Communication Presentation Skills in English			Academic Communication Presentation Skills in English									
兼任	教授	渡辺(三田)京子 <令和3年4月> 農学博士	兼任	教授	渡辺(三田)京子 <令和3年4月> 農学博士									
		STEM入門(科学と社会)			STEM入門(科学と社会)									
兼任	教授	渡邊 正彦 <令和3年4月> 文学修士※	兼任	教授	渡邊 正彦 <令和3年4月> 文学修士※									
		日本文学			日本文学									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	朝日 公哉 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	朝日 公哉 <令和3年4月> 修士(教育学)									
		音楽I 音楽II			音楽I 音楽II									
兼任	准教授	有源 探 シェワード <令和3年4月> 修士(教育学)※	兼任	准教授	有源 探 シェワード <令和3年4月> 修士(教育学)※									
		哲学			哲学									
兼任	准教授	石田 万由里 <令和3年4月> 博士(経営学)	兼任	教授	石田 万由里 <令和3年4月> 博士(経営学)									
		会計学			会計学									
兼任	准教授	市川 直子 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	市川 直子 <令和3年4月> 博士(農学)									
		科学入門 名著講読(自然科学)			科学入門 名著講読(自然科学)									
兼任	准教授	宇野 慶 <令和4年4月> 修士(史学)	兼任	教授	宇野 慶 <令和4年4月> 修士(史学)									
		博物館資料論 博物館実習			博物館資料論 博物館実習									
兼任	准教授	神谷 渉 <令和3年4月> 修士(国際経営)	兼任	准教授	神谷 渉 <令和3年4月> 修士(国際経営)									
		インターシップA インターシップB インターシップC インターシップD			インターシップA インターシップB インターシップC インターシップD									
兼任	准教授	川本 和孝 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	川本 和孝 <令和4年4月> 修士(教育学)									
		生涯学習支援論B			TAP7アプリケーションII 生涯学習支援論B									
兼任	准教授	木内 正光 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	木内 正光 <令和3年4月> 博士(工学)									
		経営学			経営学									
兼任	准教授	小島(宮崎)佐恵子 <令和3年4月> 修士(文学)※	兼任	准教授	小島(宮崎)佐恵子 <令和3年4月> 修士(文学)※									
		3年次ゼミナ-301 3年次ゼミナ-302 社会科学アカデミックスキルズ(リーディング) 社会科学アカデミックスキルズ(ライティング) 名著講読(社会科学)			3年次ゼミナ-301 3年次ゼミナ-302 名著講読(社会科学)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	准教授	GOTTARDO Marco <令和3年4月> Ph.D. (米国) Master of Philosophy (米国) Master of Arts (米国)	兼任	准教授	GOTTARDO Marco <令和3年4月> Ph.D. (米国) Master of Philosophy (米国) Master of Arts (米国)									
		宗教学 世界の宗教と文化 Japanology			宗教学 世界の宗教と文化 Japanology									
兼任	准教授	下村 恭広 <令和4年4月> 修士(文学)※	兼任	准教授	下村 恭広 <令和4年4月> 修士(文学)※									
		二年次ゼミナ-201 二年次ゼミナ-202			二年次ゼミナ-201 二年次ゼミナ-202									
兼任	准教授	鈴木 淳也 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	鈴木 淳也 <令和3年4月> 修士(教育学)									
		健康教育			健康教育 <b>生涯スポーツ演習</b>									
兼任	准教授	高城 宏行 <令和3年4月> Ph.D. in Education (英国)	兼任	准教授	高城 宏行 <令和3年4月> Ph.D. in Education (英国)									
		海外留学入門			海外留学入門									
兼任	准教授	高橋(立花)愛 <令和4年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	高橋(立花)愛 <令和4年4月> 博士(教育学)									
		博物館教育論			博物館教育論									
兼任	准教授	田中 素子 <令和5年4月> Doctor of Philosophy (カナダ)	兼任	准教授	田中 素子 <令和5年4月> Doctor of Philosophy (カナダ)									
		Japanese Pop Culture			Japanese Pop Culture									
兼任	准教授	谷脇 茂樹 <令和3年4月> 修士(経済学)	兼任	准教授	谷脇 茂樹 <令和3年4月> 修士(経済学)									
		観光学入門			観光学入門									
兼任	准教授	長谷川 英伸 <令和4年4月> 博士(経営学)	兼任	准教授	長谷川 英伸 <令和4年4月> 博士(経営学)									
		コオプ・プログラム			コオプ・プログラム									
兼任	准教授	濱田 英毅 <令和3年4月> 博士(史学)	兼任	准教授	濱田 英毅 <令和3年4月> 博士(史学)									
		人文科学アカデミックス(ライオンズ) 名著講読(人文科学)			人文科学アカデミックス(ライオンズ) 名著講読(人文科学)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	松山 巖 <令和3年4月> 教育学修士※	兼任	准教授	松山 巖 <令和3年4月> 教育学修士※									
		図書館概論 図書館制度・経営論 情報サービス演習B  図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習A 情報資源組織演習B			図書館概論 図書館制度・経営論 情報サービス演習B <b>情報サービス演習C</b> 図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習A 情報資源組織演習B <b>情報資源組織演習C</b>									
兼任	准教授	南島(長田)永衣子 <令和3年4月> 修士(体育学)	兼任	准教授	南島(長田)永衣子 <令和3年4月> 修士(体育学)									
		健康スポーツ理論												
兼任	准教授	村井 伸二 <令和3年4月> 教育学修士	兼任	准教授	村井 伸二 <令和3年4月> 教育学修士									
		野外教育 TAP7セッションI TAP7セッションII 生涯学習と生涯教育 社会教育経営論A			野外教育 TAP7セッションI 生涯学習と生涯教育 社会教育経営論A									
兼任	助教	関 智子 <令和3年4月> Master of Science (Experiential Education) (米国)	兼任	助教	関 智子 <令和3年4月> Master of Science (Experiential Education) (米国)									
		コミュニケーション論			コミュニケーション論									
兼任	助教	山田(ハリカタキ)亜紀 <令和5年4月> Ph.D. in Education (米国)	兼任	助教	山田(ハリカタキ)亜紀 <令和5年4月> Ph.D. in Education (米国)									
		Modern Japanese History Issues in Japanese Studies A			Modern Japanese History Issues in Japanese Studies A									
兼任	講師	浅尾 慶一郎 <令和3年4月> 経営学修士 Master of Business Administration (米国)	兼任	講師	浅尾 慶一郎 <令和3年4月> 経営学修士 Master of Business Administration (米国)									
		政治学(国際政治を含む。)			政治学(国際政治を含む。)									
兼任	講師	安達 和年 <令和3年4月> 工学士	兼任	講師	安達 和年 <令和3年4月> 工学士									
		ネットワーク入門 マルチメディア表現			ネットワーク入門 マルチメディア表現									
兼任	講師	荒 一能 <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	荒 一能 <令和3年4月> 修士(文学)									
		民俗学入門			民俗学入門									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	有山 裕美子 <令和3年4月> 修士(文化情報)	兼任	講師	有山 裕美子 <令和3年4月> 修士(文化情報)									
		図書館サービスの概論												
兼任	講師	栗田 颯 <令和3年4月> 学士(文学)	兼任	講師	栗田 颯 <令和3年4月> 学士(文学)									
		演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV			演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV									
兼任	講師	池田 佑美 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	池田 佑美 <令和3年4月> 博士(農学)									
		環境科学			環境科学									
兼任	講師	池宮城 直美 <令和4年4月> 学士(造形)	兼任	講師	池宮城 直美 <令和4年4月> 学士(造形)									
		シアターデザイン基礎演習I シアターデザイン基礎演習II 劇空間デザイン研究※			シアターデザイン基礎演習I シアターデザイン基礎演習II 劇空間デザイン研究※									
兼任	講師	石橋 舞 <令和3年4月> 学士(芸術)	兼任	講師	石橋 舞 <令和3年4月> 学士(芸術)									
		舞台技術基礎演習※ 上演基礎実習※ メイクアップ 上演実習A 上演実習B 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 上演実習C 上演実習D 舞台創造演習III 舞台創造演習IV			上演基礎実習※ メイクアップ 上演実習A 上演実習B 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 上演実習C 上演実習D 舞台創造演習III 舞台創造演習IV									
兼任	講師	市場 俊之 <令和4年4月> Doktor der Sozialwissenschaften (ドイツ)	兼任	講師	市場 俊之 <令和4年4月> Doktor der Sozialwissenschaften (ドイツ)									
		スポーツ史			スポーツ史									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	浦弘毅 <令和3年4月> 高校卒	兼任	講師	浦弘毅 <令和3年4月> 高校卒						
		演技・舞踊入門※ 舞台技術基礎演習※ 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 上演実習A 舞台創造演習I※ 応用演劇演習I 応用演劇演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV オーディション演習※ 上演実習D 舞台創造演習IV 応用演劇演習III 応用演劇演習IV 芸術プロジェクト			演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 上演実習A 舞台創造演習I※ 応用演劇演習I 応用演劇演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV オーディション演習※ 上演実習D 舞台創造演習IV 応用演劇演習III 応用演劇演習IV 芸術プロジェクト						
兼任	講師	江藤 圭也 <令和3年4月> 修士(経済学)※	兼任	講師	江藤 圭也 <令和3年4月> 修士(経済学)※						
		経済学(国際経済を含む。)			経済学(国際経済を含む。)						
兼任	講師	大川 孝子 <令和3年4月> 修士(教育学)									
		学校経営と学校図書館 学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性									
兼任	講師	大久保 悠貴 <令和3年4月> 修士(法学)※	兼任	講師	大久保 悠貴 <令和3年4月> 修士(法学)※						
		市民社会と法			市民社会と法						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	大崎 恒次 <令和3年4月> 博士(経営学)	兼任	講師	大崎 恒次 <令和3年4月> 博士(経営学)									
		マーケティング			マーケティング									
兼任	講師	大嶋 里衣子 <令和3年4月> 学士(音楽)	兼任	講師	大嶋 里衣子 <令和3年4月> 学士(音楽)									
		演技・舞踊入門※ 日本文化芸術論※ 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV			演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV									
兼任	講師	大島 幸 <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	大島 幸 <令和3年4月> 修士(文学)									
		ELF 102			ELF 102									
兼任	講師	大森 哲至 <令和3年4月> 博士(経営学) 修士(教育学) 学士(人間関係学)	兼任	講師	大森 哲至 <令和3年4月> 博士(経営学) 修士(教育学) 学士(人間関係学)									
		心理学			心理学									
兼任	講師	岡村 久美子 <令和3年4月> 学士(芸術学)	兼任	講師	岡村 久美子 <令和3年4月> 学士(芸術学)									
		日本文化芸術論※			演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習									
兼任	講師	勝又 暢之 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	講師	勝又 暢之 <令和3年4月> 博士(学術)									
		環境教育			環境教育									
兼任	講師	加藤 英明 <令和3年4月> 工学士	兼任	講師	加藤 英明 <令和3年4月> 工学士									
		情報倫理と社会			情報倫理と社会									
兼任	講師	加藤 秀雄 <令和3年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	加藤 秀雄 <令和3年4月> 修士(文学)※									
		文化人類学			文化人類学									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	叶 雄大 <令和4年4月> 学士(文学)	兼任	講師	叶 雄大 <令和4年4月> 学士(文学)									
		演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 上演実習B 舞台創造演習II 芸術創造演習I 芸術創造演習II 応用演劇演習I 応用演劇演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV 上演実習C 舞台創造演習III 芸術創造演習III 芸術創造演習IV 応用演劇演習III 応用演劇演習IV 芸術プロジェクトE			演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 上演実習B 舞台創造演習II 芸術創造演習I 芸術創造演習II 応用演劇演習I 応用演劇演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV 上演実習C 舞台創造演習III 芸術創造演習III 芸術創造演習IV 応用演劇演習III 応用演劇演習IV 芸術プロジェクトE									
兼任	講師	川崎 敏治 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	川崎 敏治 <令和3年4月> 博士(理学)									
		統計学入門			統計学入門									
兼任	講師	木内 真人 <令和4年4月> (論)博士(理学)	兼任	講師	木内 真人 <令和4年4月> (論)博士(理学)									
		地球科学 宇宙科学			地球科学 宇宙科学									
兼任	講師	岸田 真 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	岸田 真 <令和3年4月> 文学修士									
		演劇史 世界演劇・舞踊史II 日本演劇・舞踊史I 日本演劇・舞踊史II			演劇史 日本演劇・舞踊史I 日本演劇・舞踊史II									
兼任	講師	北岡 タマ子 <令和4年4月> 修士(メディア情報学) 学士(教養)	兼任	講師	北岡 タマ子 <令和4年4月> 修士(メディア情報学) 学士(教養)									
		博物館情報・メディア論			博物館情報・メディア論									
兼任	講師	絹川 女梨 <令和3年4月> 修士(学際情報学) Masters of Art (ニュージャーナリズム)	兼任	講師	絹川 女梨 <令和3年4月> 修士(学際情報学) Masters of Art (ニュージャーナリズム)									
		演技・舞踊基礎演習 応用演劇演習I 応用演劇演習II 応用演劇演習III 応用演劇演習IV			応用演劇演習I 応用演劇演習II 応用演劇演習III 応用演劇演習IV									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	楠原 竜也 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	楠原 竜也 <令和3年4月> 修士(教育学)									
		演技・舞踊基礎演習 上演基礎実習※ 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 応用演劇演習I 応用演劇演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV オーディション演習※ 応用演劇演習III 応用演劇演習IV			演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 応用演劇演習I 応用演劇演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV オーディション演習※ 応用演劇演習III 応用演劇演習IV									
兼任	講師	工藤 健一 <令和3年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	工藤 健一 <令和3年4月> 修士(文学)※									
		歴史(日本)			歴史(日本)									
兼任	講師	小沼 明生 <令和3年4月> 博士(史学)	兼任	講師	小沼 明生 <令和3年4月> 博士(史学)									
		人文科学アカデミックスキルズ(リーディング) 自然科学アカデミックスキルズ(リーディング) 自然科学アカデミックスキルズ(ライティング)			人文科学アカデミックスキルズ(リーディング) 自然科学アカデミックスキルズ(リーディング) 自然科学アカデミックスキルズ(ライティング)									
兼任	講師	小林 直弥 <令和4年4月> 修士(芸術学)※	兼任	講師	小林 直弥 <令和4年4月> 修士(芸術学)※									
		日本演劇・舞踊史I 日本演劇・舞踊史II			<b>日本文化芸術論※</b> 日本演劇・舞踊史I 日本演劇・舞踊史II									
兼任	講師	小林 正幸 <令和3年4月> 修士(社会学)※	兼任	講師	小林 正幸 <令和3年4月> 修士(社会学)※									
		社会学 マスメディアと社会 現代文化論			社会学 マスメディアと社会 現代文化論									
兼任	講師	齋藤 泰則 <令和3年4月> 教育学修士※	兼任	講師	齋藤 泰則 <令和3年4月> 教育学修士※									
		学校図書館メディアの構成 児童サービス論 情報サービス演習A 図書・図書館史			学校図書館メディアの構成 児童サービス論 情報サービス演習A 図書・図書館史									
兼任	講師	佐藤 恭仁 <令和3年4月> 修士(化学)	兼任	講師	佐藤 恭仁 <令和3年4月> 修士(化学)									
		プレゼンテーションスキル			プレゼンテーションスキル									
兼任	講師	茂山 千之丞 <令和3年4月> 高校卒(大学中退)	兼任	講師	茂山 千之丞 <令和3年4月> 高校卒(大学中退)									
		日本文化芸術論※			日本文化芸術論※									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	篠田 薫 <令和3年4月> 準学士		兼任	講師	篠田 薫 <令和3年4月> 準学士					
		上演基礎実習※ メイクアップ 上演実習A 上演実習B 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 上演実習C 上演実習D 舞台創造演習III 舞台創造演習IV				上演基礎実習※ メイクアップ 上演実習A 上演実習B 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II <b>芸術プロジェクトA</b> 上演実習C 上演実習D 舞台創造演習III 舞台創造演習IV					
兼任	講師	柴田 徹 <令和3年4月> 修士(教育学)※		兼任	講師	柴田 徹 <令和3年4月> 修士(教育学)※					
		情報メディアの活用				情報メディアの活用					
兼任	講師	島田 啓司 <令和3年4月> 文学士		兼任	講師	島田 啓司 <令和3年4月> 文学士					
		演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 所作・擬闘 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV オーディション演習※ アナウンス・プレゼン研究				<b>上演基礎実習※</b> 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 所作・擬闘 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV オーディション演習※ アナウンス・プレゼン研究					
兼任	講師	SCHULTZ Jeffrey <令和3年4月> M.S.E.d. in TESOL (米国)		兼任	講師	SCHULTZ Jeffrey <令和3年4月> M.S.E.d. in TESOL (米国)					
		ELF 301 ELF 302				ELF 301 ELF 302					
兼任	講師	白勢 美咲 <令和3年4月> Post-Master's Advanced Certificate Program in TESOL (米国)		兼任	講師	白勢 美咲 <令和3年4月> Post-Master's Advanced Certificate Program in TESOL (米国)					
		ELF 101				ELF 101					
兼任	講師	杉崎 泉 <令和3年4月> 学士(文学)		兼任	講師	杉崎 泉 <令和3年4月> 学士(文学)					
		演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 上演基礎実習※ 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV				演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV					

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	角 茂樹 <令和4年4月> Diploma for Social Studies (英国)	兼任	講師	角 茂樹 <令和4年4月> Diploma for Social Studies (英国)									
		East Asian History 国際関係論			East Asian History 国際関係論									
兼任	講師	高柳 克弘 <令和3年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	高柳 克弘 <令和3年4月> 修士(文学)※									
		日本語表現 101 日本語表現 102			日本語表現 101 日本語表現 102									
兼任	講師	武田 知也 <令和3年4月> 学士(文学)	兼任	講師	武田 知也 <令和3年4月> 学士(文学)									
		上演基礎実習※ 上演実習A 上演実習B 芸術創造演習I 芸術創造演習II 上演実習C 上演実習D 芸術プロシエ外D 芸術創造演習III 芸術創造演習IV			上演実習A 上演実習B 芸術創造演習I 芸術創造演習II 上演実習C 上演実習D 芸術プロシエ外D 芸術創造演習III 芸術創造演習IV									
兼任	講師	谷口 綾 <令和3年4月> 学士(芸術)	兼任	講師	谷口 綾 <令和3年4月> 学士(芸術)									
		舞台技術基礎演習※ 上演基礎実習※ シアターデザイン基礎演習I シアターデザイン基礎演習II 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 劇空間デザイン研究※			舞台技術基礎演習※ シアターデザイン基礎演習I シアターデザイン基礎演習II 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 劇空間デザイン研究※									
兼任	講師	玉川 さやか <令和3年4月> M.A. (英国)	兼任	講師	玉川 さやか <令和3年4月> M.A. (英国)									
		演技・舞踊入門※ 演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV			演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV									
兼任	講師	筒井 晴香 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	講師	筒井 晴香 <令和3年4月> 博士(学術)									
		ロシア語			ロシア語									
兼任	講師	常岡 亜希子 <令和3年4月> M.A. in TESOL (米国)	兼任	講師	常岡 亜希子 <令和3年4月> M.A. in TESOL (米国)									
		英語学			英語学									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	講師	露木 一博 <令和4年4月> 学士(文学)	兼任	講師	露木 一博 <令和4年4月> 学士(文学)						
	芸術プロシモ外A			日本文化芸術論※ 芸術プロシモ外A							
兼任	講師	徳田 章 <令和5年4月> 法学士	兼任	講師	徳田 章 <令和5年4月> 法学士						
	アナウンス・プレゼン研究			アナウンス・プレゼン研究							
兼任	講師	永井 匠 <令和3年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	永井 匠 <令和3年4月> 修士(文学)※						
	歴史(世界)			歴史(世界)							
兼任	講師	西山 由隆 <令和3年4月> 博士(生物産業学)	兼任	講師	西山 由隆 <令和3年4月> 博士(生物産業学)						
	化学入門			化学入門							
兼任	講師	萩 裕美子 <令和5年4月> 博士(保健学) 教育学士 栄養学士	兼任	講師	萩 裕美子 <令和5年4月> 博士(保健学) 教育学士 栄養学士						
	栄養学			栄養学							
兼任	講師	BABANOVA Irina Ognyanova <令和3年4月> MA and Ph.D. Joint Degree (米国)	兼任	講師	BABANOVA Irina Ognyanova <令和3年4月> MA and Ph.D. Joint Degree (米国)						
	ELF 201 ELF 202			ELF 201 ELF 202							
兼任	講師	日向 良和 <令和3年4月> 修士 (図書館・情報学)	兼任	講師	日向 良和 <令和3年4月> 修士 (図書館・情報学)						
	図書館情報技術論 情報サービス論 図書館情報資源特論 図書館施設論			図書館情報技術論 図書館情報資源特論 図書館施設論							
兼任	講師	藤井 さゆり <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	藤井 さゆり <令和3年4月> 修士(工学)						
	上演基礎実習※ 上演実習A 上演実習B 芸術創造演習I 芸術創造演習II 上演実習C 上演実習D 芸術プロシモ外C 芸術創造演習III 芸術創造演習IV			上演実習A 上演実習B 芸術創造演習I 芸術創造演習II 上演実習C 上演実習D 芸術プロシモ外C 芸術創造演習III 芸術創造演習IV							

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	藤村 拓也 <令和4年4月> 修士(文学)※ 修士(教育学)	兼任	講師	藤村 拓也 <令和4年4月> 修士(文学)※ 修士(教育学)						
		博物館展示論			博物館展示論						
兼任	講師	二見 英幸 <令和3年4月> 専門学校卒	兼任	講師	二見 英幸 <令和3年4月> 専門学校卒						
		舞台技術基礎演習※ 上演基礎実習※ 上演実習A 上演実習B 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 上演実習C 上演実習D 舞台創造演習III 舞台創造演習IV			舞台技術基礎演習※ 上演基礎実習※ 上演実習A 上演実習B 舞台創造演習I※ 舞台創造演習II 上演実習C 上演実習D 舞台創造演習III 舞台創造演習IV						
兼任	講師	不破 大輔 <令和4年4月> 高校卒	兼任	講師	不破 大輔 <令和4年4月> 高校卒						
		芸術プロジェクトB			芸術プロジェクトB						
兼任	講師	堀内 光 <令和4年4月> School of American Ballet, New York	兼任	講師	堀内 光 <令和4年4月> School of American Ballet, New York						
		演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV			演技・舞踊演習I 演技・舞踊演習II 演技・舞踊演習III 演技・舞踊演習IV						
兼任	講師	前田 信志 <令和6年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	前田 信志 <令和6年4月> 博士(社会学)						
		Issues in Japanese Studies B			Issues in Japanese Studies B						
兼任	講師	舛本 直文 <令和3年4月> 博士(体育科学)	兼任	講師	舛本 直文 <令和3年4月> 博士(体育科学)						
		オシロ文化論									
兼任	講師	宮澤 義臣 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	宮澤 義臣 <令和3年4月> 文学修士						
		ドイツ語 101 ドイツ語 102			ドイツ語 101 ドイツ語 102						
兼任	講師	宮永 望 <令和3年4月> 修士(理学)※	兼任	講師	宮永 望 <令和3年4月> 修士(理学)※						
		数学入門 解析学入門 代数学入門			数学入門 解析学入門 代数学入門						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	茗荷 美知子 <令和3年4月> 商学士	兼任	講師	茗荷 美知子 <令和3年4月> 商学士									
		情報科学入門 データ処理			情報科学入門 データ処理									
兼任	講師	目黒 ゆりえ <令和3年4月> 修士 (フランス文学)	兼任	講師	目黒 ゆりえ <令和3年4月> 修士 (フランス文学)									
		比較文化論 外国文学 フランス語 101 フランス語 102			比較文化論 フランス語 101 フランス語 102									
兼任	講師	矢ヶ崎 朋樹 <令和3年4月> 博士(環境学)	兼任	講師	矢ヶ崎 朋樹 <令和3年4月> 博士(環境学)									
		環境教育ワークショップI 環境教育ワークショップII			環境教育ワークショップI 環境教育ワークショップII									
兼任	講師	山科 直子 <令和4年4月> Doctor in Philosophy (英国)	兼任	講師	山科 直子 <令和4年4月> Doctor in Philosophy (英国)									
		科学史 科学技術社会論			科学史 科学技術社会論									
兼任	講師	山本 浩史 <令和3年4月> 修士(言語学)	兼任	講師	山本 浩史 <令和3年4月> 修士(言語学)									
		スペイン語 101 スペイン語 102			スペイン語 101 スペイン語 102									
兼任	講師	吉武 光雄 <令和3年4月> 修士(哲学)※	兼任	講師	吉武 光雄 <令和3年4月> 修士(哲学)※									
		倫理学			倫理学									
兼任	講師	吉見 江利 <令和3年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	吉見 江利 <令和3年4月> 修士(人文科学)									
		ポランティア概論 生涯学習支援論A			ポランティア概論 生涯学習支援論A									
兼任	講師	LARSON Drew <令和3年4月> M.A. in Theatre Arts (米国)	兼任	講師	LARSON Drew <令和3年4月> M.A. in Theatre Arts (米国)									
		ELF 401 ELF 402			ELF 401 ELF 402									
			兼任	教授	菊地 芳子 <令和3年4月> 文学士									
					舞台技術基礎演習※ 上演基礎実習※									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	中西 茂 <令和3年4月> 政治学士 社会科学7がモカスルズ(ライティング) 社会科学7がモカスルズ(ライティング)						
			兼任	准教授	松川 善 <令和3年4月> künstlerisches Aufbaustudium(2次) 玉川の教育						
			兼任	准教授	水野 貴敏 <令和3年4月> 博士(工学) エネルギー科学						
			兼任	助教	武内 麻美 <令和3年4月> 修士(教育学) 健康スポーツ理論						
			兼任	講師	赤羽(赤羽) 佳奈 <令和3年4月> 学士(文学) 上演基礎実習※						
			兼任	講師	阿部 大一 <令和3年4月> 学士(造形) 上演基礎実習※						
			兼任	講師	石井 麗子 <令和3年4月> 文学士 上演基礎実習※						
			兼任	講師	上岡 真紀子 <令和3年4月> 修士(図書館・情報学)※ 情報サービス論						
			兼任	講師	壺田 壮史 <令和3年4月> 学士(情報学) 演技・舞踊入門※ 演技・舞踊基礎演習 上演基礎実習※						
			兼任	講師	櫻内 理恵 <令和3年4月> 文学修士※ 世界演劇・舞踊史I						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	杉本 ゆか <令和3年4月> 修士(文学)									
					学校経営と学校図書館 学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性									
			兼任	講師	谷田 多賀代 <令和3年4月> 文学修士※									
					外国文学									
			兼任	講師	三村(栗山) 敬美 <令和3年4月> 文学士									
					図書館サービス概論									
			兼任	講師	藤原(久保) 晶子 <令和3年4月> 博士(文学)									
					世界演劇・舞踏史 II									

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
  - ・ その上で、**属可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の過年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(み)、兼任、兼任の順に記入してください)。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

＜専任教員＞

- 青山典靖(教授)
  - ・教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、US科目(全学共通科目)玉川教育・FYE科目群「玉川の教育」の担当者を馬場眞二(兼任教授)に変更
  - ・教育体制の充実を図るため、100番台科目群「演技・舞踊入門」「演技・舞踊基礎演習」の担当者を岡村久美子(兼任講師)に変更
- ARCARI Jason(教授)
  - ・教育体制の充実を図るため、100番台科目群「演技・舞踊基礎演習」の担当者を窪田壮史(兼任講師)に変更
- 二村周作(教授)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、US科目(全学共通科目)玉川教育・FYE科目群「一年次セミナー101」「一年次セミナー102」の担当者として追加
  - ・教育体制の充実を図るため、100番台科目群「舞台技術基礎演習」の担当者を菊地芳子(兼任教授)に変更
- 多和田真太良(准教授)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「芸術概論」を担当科目から削除
- 新沼(池田)智之(准教授)
  - ・教育内容の充実を図るため、100番台科目群「世界演劇・舞踊史I」の担当者を櫻内理恵(兼任講師)に変更

＜兼任教員＞

- 大久保英敏(兼任教授)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)自然科学科目群「エネルギー科学」の担当者を水野貴敏(兼任准教授)に変更
- 大谷千恵(兼任教授)
  - ・US科目(全学共通科目)カリキュラム改編に伴い、担当科目にUS科目(全学共通科目)学際科目群「SAE(海外留学・研修)プログラムA」「SAE(海外留学・研修)プログラムB」「SAE(海外留学・研修)プログラムC」「SAE(海外留学・研修)プログラムD」「SAE(海外留学・研修)プログラムE」「SAE(海外留学・研修)プログラムF」「SAE(海外留学・研修)プログラムG」「SAE(海外留学・研修)プログラムH」「SAE(海外留学・研修)プログラムI」「SAE(海外留学・研修)プログラムJ」を追加
- 柿崎博孝(兼任教授)
  - ・退職に伴い職位を教授から兼任講師に職位変更
- 工藤亘(兼任教授)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)学際科目群「生涯スポーツ演習」の担当者を鈴木淳也(兼任准教授)に変更
- 馬場眞二(兼任教授)
  - ・教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴い、US科目(全学共通科目)玉川教育・FYE科目群「玉川の教育」の担当者を青山典靖(教授)から変更
- 宇野慶(兼任准教授)
  - ・准教授から教授へ昇格
- 川本和孝(兼任准教授)
  - ・教育体制の充実を図るため、US科目(全学共通科目)学際科目群「TAP7アンリテーションII」の担当者を村井伸二(兼任准教授)から変更
- 小島(宮崎)佐恵子(兼任准教授)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)学際科目群「社会科学アカデミックスキルズ(リーディング)」「社会科学アカデミックスキルズ(ライティング)」の担当者を中西茂(兼任教授)に変更
- 鈴木淳也(兼任准教授)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)学際科目群「生涯スポーツ演習」の担当者を工藤亘(兼任教授)から変更
- 松山巖(兼任准教授)
  - ・US科目(全学共通科目)カリキュラム改編に伴い、担当科目にUS科目(全学共通科目)資格関連科目群「情報サービス演習C」「情報資源組織演習C」を追加
- 南島(長田)永衣子(兼任准教授)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)学際科目群「健康スポーツ理論」の担当者を武内麻美(兼任助教)に変更
- 村井伸二(兼任准教授)
  - ・教育体制の充実を図るため、US科目(全学共通科目)学際科目群「TAP7アンリテーションII」の担当者を川本和孝(兼任准教授)に変更

＜兼任教員＞

- 有山裕美子(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)資格関連科目群「図書館サービス概論」の担当者を三村(葉山)敦美(兼任講師)に変更
- 石橋舞(兼任講師)
  - ・受講者数との関係による開講クラス減に伴い、100番台科目群「舞台技術基礎演習」を担当科目から削除
- 浦弘毅(兼任講師)
  - ・教育体制の充実を図るため、100番台科目群「演技・舞踊入門」の担当者を窪田壮史(兼任講師)に変更
  - ・受講者数との関係による開講クラス減に伴い、100番台科目群「舞台技術基礎演習」を担当科目から削除
- 大川孝子(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)資格関連科目群「学校経営と学校図書館」「学習指導と学校図書館」「読書と豊かな人間性」の担当者を杉本ゆか(兼任講師)に変更
- 大嶋里衣子(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「演技・舞踊入門」を担当科目から削除
  - ・教育内容の充実を図るため、100番台科目群「日本文化芸術論」の担当者を小林直弥(兼任講師)に変更
- 岡村久美子(兼任講師)
  - ・教育体制の充実を図るため、100番台科目群「演技・舞踊入門」「演技・舞踊基礎演習」の担当者を青山典靖(教授)から変更
  - ・教育内容の充実を図るため、100番台科目群「日本文化芸術論」の担当者を露木一博(兼任講師)に変更
- 岸田真(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、100番台科目群「世界演劇・舞踊史II」の担当者を譲原品子(兼任講師)に変更
- 細川友梨(兼任講師)
  - ・受講者数との関係による開講クラス減に伴い、100番台科目群「演技・舞踊基礎演習」を担当科目から削除
- 楠原竜也(兼任講師)
  - ・受講者数との関係による開講クラス減に伴い、100番台科目群「演技・舞踊基礎演習」を担当科目から削除
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」を担当科目から削除
- 小林直弥(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、100番台科目群「日本文化芸術論」の担当者を大嶋里衣子(兼任講師)から変更
- 篠田薫(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図り、100番台科目群「芸術プロジェクトA」の担当者として追加
- 島田啓司(兼任講師)
  - ・受講者数との関係による開講クラス減に伴い、100番台科目群「演技・舞踊入門」「演技・舞踊基礎演習」を担当科目から削除
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」を担当科目に追加
- 杉崎泉(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」を担当科目から削除
- 武田知也(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」を担当科目から削除
- 谷口綾(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」を担当科目から削除
- 玉川さやか(兼任講師)
  - ・受講者数との関係による開講クラス減に伴い、100番台科目群「演技・舞踊入門」を担当科目から削除
- 露木一博(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、100番台科目群「日本文化芸術論」の担当者を岡村久美子(兼任講師)から変更
- 日向良和(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、資格関連科目群「情報サービス論」の担当者を上岡真紀子(兼任講師)に変更
- 藤井さゆり(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」を担当科目から削除

- 舛本直文(兼任講師)
  - ・US科目(全学共通科目)カリキュラム改編に伴い、担当科目であるUS科目(全学共通科目)学際科目群「オリンピック文化論」を削除
- 目黒ゆりえ(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)人文科目群「外国文学」の担当者を谷田多賀代(兼任講師)に変更
- 【令和3年度追加】**
- ＜兼任教員＞**
- 菊地芳子(兼任教授)
  - ・教育体制の充実を図るため、100番台科目群「舞台技術基礎演習」の担当者を二村周作(教授)から変更
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」を担当科目に追加
- 中西茂(兼任教授)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)学際科目群「社会科学アカデミックス(リーディング)」「社会科学アカデミックス(ライティング)」の担当者を小島(宮崎)佐恵子(兼任准教授)から変更
- 松川儒(兼任准教授)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、US科目(全学共通科目)玉川教育・FYE科目群「玉川の教育」の担当者として追加
- 水野貴敏(兼任准教授)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)自然科学科目群「エネルギー科学」の担当者を大久保英敏(兼任教授)から変更
- 武内麻美(兼任助教)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)学際科目群「健康スポーツ理論」の担当者を南島(長田)永衣子(兼任准教授)から変更
- ＜兼任教員＞**
- 赤羽(赤羽)佳奈(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」の担当者として追加
- 阿部太一(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」の担当者として追加
- 石井麗子(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」の担当者として追加
- 上岡真紀子(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、資格関連科目群「情報サービス論」の担当者を日向良和(兼任講師)から変更
- 窪田壮史(兼任講師)
  - ・教育体制の充実を図るため、100番台科目群「演技・舞踊基礎演習」の担当者をARCARI Jason(兼任教授)から変更
  - ・教育体制の充実を図るため、100番台科目群「演技・舞踊入門」の担当者を浦弘毅(兼任講師)から変更
  - ・教育内容の充実を図りクラスを改編したことに伴い、100番台科目群「上演基礎実習」の担当者として追加
- 櫻内理恵(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、100番台科目群「世界演劇・舞踊史I」の担当者を新沼(池田)智之(准教授)から変更
- 杉本ゆか(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)資格関連科目群「学校経営と学校図書館」「学習指導と学校図書館」「読書と豊かな人間性」の担当者を大川孝子(兼任講師)から変更
- 谷田多賀代(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)人文科目群「外国文学」の担当者を目黒ゆりえ(兼任講師)から変更
- 三村(葉山)敦美(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、US科目(全学共通科目)資格関連科目群「図書館サービス概論」の担当者を有山裕美子(兼任講師)から変更
- 譲原晶子(兼任講師)
  - ・教育内容の充実を図るため、100番台科目群「世界演劇・舞踊史II」の担当者を岸田真(兼任講師)から変更

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C教員審査)を受けてください。**A C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
7	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	2	0	1	7	0	4	2	0	1	7	0
(4)	(2)	(0)	(1)	(7)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
4	2	0	1	7	0	4	2	0	1	7	0
[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{7}{7} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{7} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

該当なし

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
●●	●●	●●
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●
(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
●●	●●	●●				●●	●●	●●			
(●●)	(●●)	(●●)	/						/		
[ ]	[ ]	[ ]				[ ]	[ ]	[ ]			
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
●●	●●	●●				●●	●●	●●			
[ ]	[ ]	[ ]	/						/		
[ ]	[ ]	[ ]				[ ]	[ ]	[ ]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定 年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長して 採用する教員数
●●	●●	●●
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{\bullet\bullet}{\bullet\bullet} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{\bullet\bullet}{\bullet\bullet} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{\bullet\bullet}{\bullet\bullet} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	専任教員数のうち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	専任教員数のうち、完成年度時における設置基準上の必要実務家教員数
●●	●●	●●
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【教職大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●
(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)
研究者教員数	実務家教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究者教員数	実務家教員数	講義のみ担当の教員数	/		
●●	●●	●●				●●	●●	●●			
(●●)	(●●)	(●●)	/			(●●)	(●●)	(●●)	/		
[ ]	[ ]	[ ]				[ ]	[ ]	[ ]			
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
研究者教員数	実務家教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究者教員数	実務家教員数	講義のみ担当の教員数	/		
●●	●●	●●				●●	●●	●●			
[ ]	[ ]	[ ]	/			[ ]	[ ]	[ ]	/		
[ ]	[ ]	[ ]				[ ]	[ ]	[ ]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要事済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
●●	●●	●●
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{\text{●●}}{\text{●●}} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{\text{●●}}{\text{●●}} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{\text{●●}}{\text{●●}} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	専任教員数のうち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	専任教員数のうち、完成年度時における設置基準上の必要実務家教員数	専任教員数のうち、完成年度時における設置基準上の必要な研究業績を有する実務家教員数
●●	●●	●●	●●
名	名	名	名

(注) ・ 専門職大学設置基準、専門職短期大学設置基準により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【専門職大学等】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●
(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)	(●●)
専任教員数(専)	専任教員数(実専)	専任教員数(実(研))	/			専任教員数(専)	専任教員数(実専)	専任教員数(実(研))	/		
●●	●●	●●				●●	●●	●●			
(●●)	(●●)	(●●)	/			(●●)	(●●)	(●●)	/		
[ ]	[ ]	[ ]				[ ]	[ ]	[ ]			
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
専任教員数(専)	専任教員数(実専)	専任教員数(実(研))	/			専任教員数(専)	専任教員数(実専)	専任教員数(実(研))	/		
●●	●●	●●				●●	●●	●●			
[ ]	[ ]	[ ]	/			[ ]	[ ]	[ ]	/		
[ ]	[ ]	[ ]				[ ]	[ ]	[ ]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「**現在(報告時)の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)  
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)  
 ・ 「実専」は実務家教員、「実(研)」は研究能力を併せ有する実務家教員を計上してください。  
 なお、みなし専任教員(実み)がいる場合は、必要に応じて各項目の教員数に計上してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
●●	●●	●●
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二桁書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{\bullet\bullet}{\bullet\bullet} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{\bullet\bullet}{\bullet\bullet} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{\bullet\bullet}{\bullet\bullet} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし(3)								
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし(3)								
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{7} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

- (注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし(3)					
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
---

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当事項なし(3)
-----------

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
届 出 時 (令和3年度)	工学部ソフトウェアサイエンス学科の入学定員超過の是正に努めること	遵守事項 過年度の入試結果を踏まえ、入学定員超過の是正ならびに入学定員60名の確保を目標に入試判定会議において合格者数を決定している。令和3年度入試も過去の入試結果における手続率・辞退率・歩留率を参考に合格者数を決定した結果、令和3年度の入学定員超過率は1.25(令和元:1.38、令和2:1.26)となり、平均入学定員超過率を1.27に下げることができた。	履行中 引き続き入試判定会議において社会的動向や入試結果に基づき手続率・辞退率・歩留率を分析し、入学定員超過率が1.00となるよう努める。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（**学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。**）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <芸術学部 演劇・舞踊学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>&lt;玉川大学FD委員会規程を転載&gt;</p> <p>(目的)</p> <p>第1条 玉川大学(以下「本大学」という。)教員の、教育研究活動の向上・能力開発に関して恒常的に検討を行い、その質的充実を図ることを目的として、大学FD(ファカルティ・ディベロップメント)(以下「FD」という。)委員会(以下「本委員会」という。)を置く。</p> <p>(組織)</p> <p>第2条 本委員会は、委員長、委員、事務担当をもって構成する。</p> <p>2 前項の委員長は教学部長とする。</p> <p>3 委員は、各学部のFD担当があたる。</p> <p>4 委員等は、毎年度当初、学長がこれを委嘱する</p> <p>5 委員長が必要と認めるときは副委員長を置くことができる。</p> <p>6 本委員会には学部ごとの分科会を設けることができる。</p> <p>7 前項による分科会のまとめ役及び委員は学部長が選任する。</p> <p>(任期)</p> <p>第3条 委員の任期は1か年とする。ただし、再任を妨げない。</p> <p>(運営)</p> <p>第4条 本委員会は、委員長が招集・開会し、議長となる。</p> <p>2 委員長が必要と認められた場合は、委員以外の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。</p> <p>(審議事項)</p> <p>第5条 本委員会は、次の事項を審議する。</p> <p>(1) 教育研究活動改善の方策に関する事項</p> <p>(2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項</p> <p>(3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項</p> <p>(4) FDに関する教員への各種コンサルティングに関する事項</p> <p>(5) 教員のFD活動の指針に関する冊子及びFD活動報告書の刊行</p> <p>(6) 分科会からの報告・審議に関する事項</p> <p>(7) その他FDに関連する事項</p> <p>(分科会)</p> <p>第6条 各分科会は、FD担当が取りまとめ、本委員会に検討・実施事項を報告しなければならない。</p> <p>2 各分科会にはFD活動を円滑に進めるため、FDer(ファカルティ・ディベロッパー)(以下、「FDer」)を置く。FDerはFD担当が兼ねることができる。</p> <p>(答申)</p> <p>第7条 委員長は、本委員会の審議結果を学長に答申しなければならない。</p> <p>(実施事項の決定)</p> <p>第8条 前条の答申内容の実施については、大学部長会の議を経て学長が決定する。</p> <p>(実施事項の運用)</p> <p>第9条 前条により決定した実施事項に関する実際の運用に関しては、教務委員会及び教育研究活動等点検調査委員会との調整を図りながら検討、実施するものとする。</p> <p>(事務主管)</p> <p>第10条 本委員会に係る事務主管は、教学部が行う。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>令和2年度は年間4回(6月、7月、1月、3月)開催し、委員長1名(教学部長)、委員9名(各学部教員1名、ELFセンター教員1名)、事務担当2名により、教員の教育研究活動の質的充実を目的とした検討・立案を行った。</p>
--

### c 委員会の審議事項等

大学FD委員会は、次の事項を審議する。

- (1) 教育研究活動改善の方策に関する事項
- (2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項
- (3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項
- (4) FDに関する教員への各種コンサルティングに関する事項
- (5) 教員のFD活動の指針に関する冊子及びFD活動報告書の刊行
- (6) 分科会からの報告・審議に関する事項
- (7) その他FDに関連する事項

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・学生による授業評価アンケート
- ・第三者によるシラバス確認
- ・FD研修会
- ・新任教員研修会(教育理念・目的の理解他)
- ・FD活動報告書作成・公表

### b 実施方法

大学FD委員会において大学全体のFD計画の検討・立案を行った。

### c 開催状況(教員の参加状況含む)

- (1) 学生による授業評価アンケート(詳細は③「学生に対する授業評価アンケートの実施状況」参照)
- (2) 第三者によるシラバス確認  
授業概要、到達目標、授業外指示(課題等)が適切に記載されているかの確認を第三者により行った。
- (3) FD研修会(遠隔授業の事例発表)(オンライン)  
コロナ禍における授業形態の変更を背景に、全学部による「遠隔授業の事例発表」を開催し、遠隔授業における授業設計のポイントや教員・学生が抱える課題、参考となる取り組みを共有した。
- (4) FD研修会(基調講演・遠隔授業の事例発表およびグループセッション)  
上記(3)の研修会で得られた意見を参考として、基調講演、遠隔授業の事例発表およびグループセッションを実施した。
- (5) 新任教員研修会  
令和3年度採用の新任教員に対し、教育理念・目的の理解・体現を目的として主に講話による研修を実施した。
- (6) FD活動報告書作成・公表(全学)  
上記の他、芸術学部長及び主任会構成員及び大学FD委員会委員により構成した芸術学部FD委員を中心として以下を実施した。
- (7) 授業評価アンケート結果の検証および、授業成果報告書の作成(芸術学部)
- (8) 英語による授業運営のための教員FD研修(国際研究大会への参加(オンライン))(芸術学部)  
英語・日本語によるバイリンガル型の授業運営を計画することを目的として、担当教員3名が国際教育研究大会に参加、国際プログラム開発と評価の考え方などの個別セッションに参加した。

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

FD研修を通じて遠隔授業における授業設計、進め方や留意点、学生へのフィードバックの方法と重要性などが確認できた。また、授業評価アンケートの検証により、人材養成等教育研究に係る目的と科目との妥当性について点検できた。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

年2回実施(春学期・秋学期)

### b 教員や学生への公開状況、方法等

全科目(ユニバーシティ・スタンダード科目および専門科目)を対象として授業評価アンケートを実施、結果を教員にフィードバックおよびWebページで公開した。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

芸術学部演劇・舞踊学科では「文化芸術を創造し、支える人材の育成・充実」といった社会の要請に応えるため、上演芸術の理論や歴史及び創造プロセスを多角的に学修し、上演芸術の価値及び社会における使命や役割について説くことができ、創造の現場及び社会に貢献する人材を養成することを目指した教育を行っている。

この人材養成の目的を達成するために、上演芸術に関する幅広い知識を体系的に学び、社会における芸術の役割を理解した上で、課題を解決できる力を修得することを目指している。そのために、身体による自己表現、舞台創造によるデザイン力、芸術応用による創造力だけでなく、我が国の文化芸術に興味と関心を持ち、多様な価値観と共生できる力を身に付けさせることを目指した教育課程を編成している。1年次は上演芸術を学ぶ上での基礎的な知識・技能を体系的に会得し、2年次、3年次に知識・技能を高度化させると同時に演習形式やプロジェクト型授業に取り組むことで、協働力、コミュニケーション力を身に付け、集団における統率力、責任感や倫理観を培う。4年次に、それまでに修得した上演芸術の専門的知識・技能を活用し、『卒業創作・研究』、『舞台芸術研究』に取り組むことで、更にその技術・技能や知識を深め、他者と協働しながら社会に貢献していく態度を養うことで、ディプロマ・ポリシーに示した力を学生が修得することを目指している。

また、設置計画の通り、各学期に履修登録できる単位数の上限を原則16単位と定め、単位制度の実質化を図っている。特に時間割において、授業と授業との間に空き時間を設定し予習・復習の時間を確保できるように工夫している。

このように、設置計画通りに令和3年4月より教育活動を展開している。

実際の取組の達成状況は以下の通りである。

###### 1.教育課程

教育課程の編成の基本方針・考え方に基づいて、設置計画の通り、授業科目を開設した。ただし、全学共通のユニバーシティ・スタンダード科目群においては、教育の充実を図ることから開設科目の追加、名称変更、配当年次変更を行った。

###### 2.教員組織

教員組織の編成の考え方に基づいて、設置計画の通り、専任教員を配置した。

###### 3.教育方法および履修指導

専門の知識、技能の往還を図りながら体系的に学修できるカリキュラム編成、主体的な学びを目指したアクティブ・ラーニングの導入、履修科目登録上限の16単位設定、学修の質を評価するGPA制度の導入、履修ガイダンスの開催など、設置計画通りに実施している。

###### 4.施設・設備

教育・研究活動に必要な施設・設備は、設置計画通りに整備した。なお、学生の主体的な学びを促進させるための施設「大学教育棟 2014」は、図書館、講義室、研究室、大学事務室をはじめとする学修支援の機能を集約した複合施設で、ラーニング・commonsにより学生が主体的に学修できる空間を多く配置している。また隣接して食堂棟を設置している。

###### 5.学生の受入れ

計画した入学者選抜方法に基づいて、募集、試験、選抜を行い、定員を充足する学生を受け入れている。

###### 6.情報の公表

設置計画の通り、人材養成等教育研究に係る目的、教育課程、入学や学修機会に関する情報などを大学案内の冊子やホームページに掲載し、広く周知を図るよう努めている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

###### b 公表方法

「2017自己点検・評価報告書」を平成30年5月に本学ホームページに掲載し公表した。

##### ③ 認証評価を受ける計画

平成30年度に認証評価機関(公益財団法人大学基準協会)の認証評価を受け、平成31年3月に適合認定を受けた。

また、大学院教育学研究科教職専攻(専門職学位課程)は令和2年度に認証評価機関(一般財団法人教員養成評価機構)の認証評価を受け、適格認定を受けた。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 その他（ ） ]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。